

【不妊治療について】

尾澤▶現在、東京都及び市区町村の助成制度導入状況、それから国分寺市における申請の件数状況についてお伺いをします。

答弁▶東京都では医療保険が適用されない高額な費用がかかる特定不妊治療について、その費用の一部を助成しています。東京都への特定不妊治療の申請件数は平成28年度1万7,071件、うち国分寺市は151件となっています。また、東京都の助成事業に上乘せする形で市部では8市1町、また区部では12区が特定不妊治療助成制度を導入しているところです。

尾澤▶本市でも早急に助成の導入の検討を！

介護の為に退職が8.4%!! 介護退職を防げ



無会派(無所属) 甲斐 よしと

甲斐) 在宅介護の限界点を上げる為の定期巡回・随時対応型訪問介護看護(通称・24時間巡回介護)のサービスこそ、市域が狭く、持ち家率も高い当市に有効なはずだが、欠如している。介護退職予防にも有効だと重ねて議論してきた。介護退職について担当部長は「通常は相談の窓口という地域包括支援センターであり、介護退職について直接的な相談はほとんどないという実感である」という答弁だったが、『在宅介護実態調査』により、介護退職が過去1年で8.4%もいた事が判明し、私の政策危機提言が正しかった。

一ノ瀬福祉保健部長) 以前の議員への答弁では地域包括支援センターに相談に来られる方はもう既に辞めてからの相談が多く、なかなか介護退職の実態については把握してないという答弁をさせていただきました。今回議員の言うよう介護を理由に過去1年間で主な介護者が仕事を辞めた割合は8.4%。議員が言うよう回答の無い方を含め潜在的にはそれ以上いらっしゃる事が明らかになり、大変重く受け止めている所です。次期計画には「家族介護負担を軽減する為に」を改めて取組む課題としてゆきたい。

甲斐) 次期計画策定にあたり検討いただいでい

る地域福祉計画策定委員会の高齢者保健福祉計画部会、介護保険運営協議会の議事録でも今日まで介護離職対策の議論が出ていない。今あるデータを追加資料として提示し御議論をいただくようお願い。また29年度地域包括支援センター事業計画にも「総合的な相談」というくりはあっても介護者家族の相談を掲げていない。介護離職という文言一つも無い。高齢者介護と育児のダブルケア対策も取り上げてない。抜本的に、ケアマネ、地域包括職員の研修・共通認識を高めていただきたい。

福祉保健部長) まず、家族介護の負担を軽減するために議員の言う定期巡回・随時対応型介護看護を第7期計画に新たな取り組みとして視野に入れた体制づくりをめざしたい。新たに事業所も公募になるのでヒアリング確認し進めたい。

他に国分寺、西国分寺駅への羽田・成田空港等のバス終着の要請をしました。

市長が終始、答弁を拒否！ 二元代表制の危機！



無会派(ここに幸あれ) 幸野 おさむ

幸野) ◆子育て情報の一元化について◆「子育て世代包括支援センター整備」も「ホッとおれんじこくぶんじ」も情報の一元化が前提だ。

部長) 一元の情報は必要。今後検討する。○

幸野) ◆「子育て支援サイト」開設◆に向けて、「目的別」「年齢別」「地域別」に検索できる他市の事例を参考にしながら早急に検討を。

部長) 26市中15市が実施。研究してみたい。○

幸野) ◆小学校の教室整備を◆児童数は平成12年→34年までに1254名増加予定。教育委員会で場当たりのではない抜本的対応の検討を。

部長) 重い課題としてとらえている。前向きに積極的に教育委員会の場で議論を重ねたい。△

幸野) ◆第三小の校庭拡張を◆近隣5市と比べ国分寺市の平均校庭面積は少ない。その中でも三小の校庭は狭すぎる。安全性を考え拡張を。教育長) 大変重い課題と認識している。研究を進め、必要あれば市長部局と連携して考える△

幸野) ◆第七小の学童保育所は2階建てに◆

部長) 財政的な面を踏まえ平屋建てで進めたい

幸野) 平屋建てだともう一つ作る事になり、土地代も場所の確保も難しくなる。学校の敷地内という安全な場所で確保するのが当然だ。

部長) 平屋建てで、狭あい状況は解消できる×

幸野) ◆保育園・待機児童の解消を◆市内の株式会社保育園で不正受給が発覚、大きな影。逆行する公立保育園の民営化はストップすべき。

部長) 計画に則り粛々と進めていく。×

幸野) ◆幼稚園預かり保育支援制度の創設を◆「TOKYO子育て応援幼稚園」も参考に検討を

部長) 何が出来るかをしっかり検討する。○

幸野) ◆「つくしんぼ」の待機児童の解消を◆待機児童は32名で毎年増加。あと一つ整備を。

部長) 今後の状況を見極めながら解消を図る△

幸野) ◆学生ボランティア政策の位置づけを◆保険補助の復活や交通費の補助で参加し易く。

部長) 市で補助を復活する予定はない。×

幸野) ◆スポーツ施設利用者の声を聞いて◆

部長) 各団体の意向を聞き調整していきたい△

幸野) ◆駅や公共施設周辺に駐輪場の整備を◆

部長) 交通安全計画に位置付けていきたい。△

※○は前向き、△は対応遅れ、×は後ろ向き

閉会中の委員会等

委員会はどなたでも傍聴できます

第4回定例会終了後、平成30年第1回定例会までの間に開催する委員会等は下記のとおりです。

- 1月16日(火) 建設環境委員会
1月18日(木) 議会運営委員会
1月19日(金) 文教子ども委員会
1月25日(木) 総務委員会
1月29日(月) 国分寺駅周辺整備特別委員会
1月30日(火) 厚生委員会
2月7日(水) 公共施設等総合管理特別委員会
2月21日(水) 代表者会議
議会運営委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開催します。

*詳しくは、市議会ホームページをご参照ください。

議案に対する議員の表決状況(賛否の分かれたもの)

Table with columns for Party Name (e.g., Liberal Party, Forum, Kōmeitō) and Member Name (e.g., Maruyama, Yoshida, etc.), and rows for various bills (e.g., Bill No. 92, 93, 96, 97, 108, 114) with O for approval and X for opposition.

・表決 (○=賛成 X=反対)

・会派名 (フォーラム=国分寺政策市民フォーラム、ネット=国分寺・生活者ネットワーク、共産党=無会派(日本共産党国分寺市議団)、幸=無会派(ここに幸あれ)、(無)=無会派(無所属)、無=無会派)